

A decorative border consisting of a repeating pattern of black diamonds and white diamonds, creating a scalloped effect.

全国小学校キャリア教育研究協議会 通信 令和7年度 第12号

◎はじめに

日頃より全国小学校キャリア教育研究協議会の活動に際し、ご理解とご協力をいただき、全国の皆様に感謝申し上げます。夏休み後にはどの学校も学習活動や行事などが目白押しだったのではないかでしょうか。慌ただしく過ぎる日々のなかで、気が付けばもう12月ですね。気温がやや高めでもあり、イチョウやモミジがようやく色づいて、豊かに街を彩ってくれています。自然の優雅さや力強さを感じます。あっという間に冬もやってきそうな気もしますが。今号もキャリア教育の取組について紹介いたします。

全国小学校キャリア教育研究協議会 会長 石田 淳

◎第11回全国小学校キャリア教育研究協議会福島県棚倉大会

本メールで何度もご紹介していました表記大会が、12月5日に福島県棚倉町立棚倉小学校で行われました。夏に行われた第73回進路指導・キャリア教育研究協議全国大会第7分科会で発表いただいた学校です。大会の様子を少しご紹介します。筆者の感じたままで内容に偏りがあるかもしれませんのがお許しください。

大会前日、学校にお邪魔しました。寒い校庭で多くの子どもさんが元気いっぱい楽しそうに遊んでいる姿があり、棚倉の子たちは学校・友達が大好きなのだなと感じました。

大会当日 午前中のプログラムでは、開会・研究概要説明・実践発表が行われました。

| 開會

開会宣言の後、荒川教育長様からのご挨拶がありました。教育長自ら、発表校である棚倉小学校の研究の様子を話し始められ研究の現在の到達点、見通しと振り返りを通しての気持ちの変化、「価値づける」「つなぐ」「語らせる」というすべての教育活動で大切にしていることなど、教師の実践からの視点でお話しさされました。

その後棚倉町の実態から教育委員会としての方針を話されました。少子化を見据え、令和14年度をめどに義務教育学校をスタートさせ、キャリア教育を意識して家庭、学校、社会をつなげていくお話をなど、具体的で力強く、自らの人生をかじ取りできる子どもを育む学校教育を目指し、確かに進んでいかれる迫力を感じたご挨拶でした。

2 研究実践報告

佐藤研修主任さんからの報告です。夏の大会で一度お話を聞いているので、その取組の確かさは想像できるのですが、開口一番「子どもたちのために私たちのできることは…」この一言を聞いて、棚倉小学校の研究が何のために行われ、どのような姿勢で取り組まれているかが想像でき、感銘を受けました。

「なりたい自分になるために学び続ける児童の育成」

～肯定的・対話的な関わりで学びをつなぐ教育課程の実践を通して～
という研究主題をしっかりと実現する取組の歩みが紹介されました。

①児童の実態を踏まえた資質・能力の焦点化とカリキュラムマネジメント

棚倉小学校キャリア教育全体計画

育成したい資質・能力 ルーブリック表

四半期ごとに各学年が設定した資質・能力の一覧

ほめポイント4つの化

②自己マネージメント力の育成

キャリアパスポート

スケジュールプランナー

③キャリア教育の視点を生かす授業づくり

全ての教育活動で大切にしている「肯定的・対話的な関わり」

価値づける つなぐ 語らせる

このような柱でお話しされました。

3 実践発表

「特別支援教育とキャリア教育」

実践発表を行ってくださったのは、東京都町田市立小山小学校 関根史朗先生でした。

関根先生がまず初めにお話しされたのは、「結論 特別支援教育だから特別なことをしたことはないです」

以前にも授業を通して示してもらっていた関根先生のお考えに非常に共感できました。

①キャリア教育を進めるために

キャリア教育目標を明確にする

自己肯定感 自己評価の個人差を担任と共通理解していく

②特別支援教育とキャリア教育

職業教育だけではない学んでいることに役立つ力

具体的な体験を通して力をつけていく

画像による記録、即時評価を大切にする

③キャリア教育実践

国語科「スーパーと白い馬」の授業を通して

教科の目標を大切にしつつ自分は何ができるか メタ認知を育む

成長の把握と形成的評価

成長の実感が感じられること

子どもを主語にした分析

通常学級・特別支援学級という区別なく、これからもキャリア教育を推進していきたい。

関根先生のこの授業の様子は、全国小学校キャリア教育研究協議会通信第5号に掲載されています。以下をご覧ください。

<https://school-careereducation.com/%E3%82%AD%E3%83%A3%E3%83%AA%E3%82%A2%E6%95%99%E8%82%B2%E9%80%9A%E4%BF%A1/>

大会の午前の話だけでずいぶん長くなってしまいました。申し訳ありません。一度このあたりで筆をおきますが、こんな開会が行われた大会が薄っぺらなわけがありません。その後の授業、シンポジウムもとても分厚い理論と実践を感じられる1日となりました。とにかく参加させていただいてよかったです。この大会に会えてよかったですという感想を持ちました。

◎第12回全国小学校キャリア教育研究協議会静岡大会

日時 令和8年2月6日(金)

2 場所 静岡市立中田小学校

<https://nakada-e.shizuoka.ednet.jp/>

<https://kyoiku.sho.jp/seminar-calendar/date/20260206/>

全国小学校キャリア教育研究協議会

<https://school-careereducation.com/>

日本進路指導協会

https://www.shinro-shido.com/pages/40/detail=1/b_id=71/r_id=155#block71-155

◎編集後記

第12号では、第11回全国小学校キャリア教育研究協議会棚倉大会の様子をお伝えしました。

また第12回全国大会(静岡)の2次案内のデータもアップされています。ぜひお申し込みください。

このメールをお読みになっている方にお願いです。

全国のいろんな地域の方のご意見やご感想、実践、情報を待ちています。授業の中でこんなことに取り組んでみたや、こんなことで悩んでいるなど、どんな小さなことでもご連絡いただければありがとうございます。

読者みんなで考えれば、きっと何かいいものが見つかると思います。来年も研修会や大会が目白押しです。

予定をうまく調整して、ぜひご参加ください。

このメールは本会主催の全国大会へ参加いただいた方、本会の会員が名刺交換させていただいた方などにお送りしています。配信中止をご希望される場合は、お手数ですが、その旨をご記入の上、本メールに返信をお願いします。

A decorative border consisting of a repeating pattern of black diamonds and white diamonds, creating a scalloped effect.

発行:全国小学校キャリア教育研究協議会

<https://school-careereducation.com/>

会長:石田 淳(京都市立紫明小学校)

<https://cms.edu.city.kyoto.jp/weblog/index.php?id=101004>

副会長:津田 利枝(荒川区立ひぐらし小学校)

<https://www.aen.arakawa.tokyo.jp/HIGURASHI-E/>

A decorative border consisting of a repeating pattern of black diamonds and white diamonds, creating a scalloped effect.